



電気興業株式会社  
DKK Co., Ltd.

2022年10月31日

## DKK、NTT ドコモ 5G 商用サービス向け無線装置 納入開始

電気興業株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：近藤忠登史、以下 DKK）は、このたび株式会社 NTT ドコモ(以下、ドコモ)に 5G 商用サービス向け無線装置の納入を開始しました。

### ■装置の特徴

ドコモの構築する商用 5G サービス向けに DKK が開発した無線装置は、O-RAN フロントホール仕様（※1）に準拠した 3.4GHz 帯マクロセル（※2）用の無線装置で小型・軽量化、低消費電力化を実現しています。本装置は基地局アンテナに併設され、基地局制御装置との通信を担うフロントホールのインタフェースに O-RAN フロントホール仕様を採用しています。

これにより、DKK の無線装置は O-RAN 仕様に準拠する異なるベンダーの基地局制御装置との接続が可能となり、特定のベンダーの機器に制限を受けない柔軟なネットワーク構築が実現できます。



5G商用サービス向け無線装置

### ■今後の展望

DKK はこれまでドコモへ主に基地局アンテナを提供してまいりましたが、本装置は DKK として初の無線装置出荷となります。今回の実績を基に 2019 年に設立したワイヤレス研究所における研究開発の成果を活かし、無線装置市場へ本格参入していきたいと考えています。今後も長年培ってきたアンテナの知見と統合して多様なニーズに対応した装置を開発していき、ドコモの 5G サービスに貢献できるよう取り組んでまいります。

### ■株式会社 NTT ドコモ 無線アクセス開発部長 増田昌史氏のコメント

ドコモは、5G の発展に向けて、O-RAN 仕様に準拠したマルチベンダ対応の無線装置の導入を推進しています。電気興業が開発した O-RAN 仕様対応の無線装置を導入することで、ドコモとして柔軟な 5G エリアの拡大が可能となりました。今回の取り組みを通じてオープン RAN のエコシステムがさらに拡大していくことを期待しています。

- ※ 1 O-RAN フロントホール仕様：O-RAN Alliance によって策定されているフロントホールインタフェース仕様のこと。DKK も 2019 年から O-RAN Alliance へ参加しています。
- ※ 2 セル：1 つの基地局がサポートするエリア  
マクロセル：広域なエリアを形成するセル

---

【お問い合わせ先】 電気興業株式会社 総務部 IR・広報課

T E L 03-3216-1682

M A I L [kouhou@denkikogyo.co.jp](mailto:kouhou@denkikogyo.co.jp)

H P <https://denkikogyo.co.jp/>